

科目名	医療心理臨床学演習	
担当者	大島 英世 / OHSHIMA, Eisei	
科目情報	心理臨床<医療臨床> / 選択 / 後期 / 演習 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	本講義では、実践力を養うために、心理面接の技法や集団療法について、体験を通して学びます。聴く、表現する、自分をみつめる、相手に関心に向けるなど、心理面接場面だけでなく、日常的なコミュニケーションに必要な技術を体験します。
	到達目標	1. 援助技法を実践することができ、人とコミュニケーションをとることができるようになる。 2. 実技演習を通して、心理的援助者の立場と有効な体験について理解し、実践することができる。
授業計画	(1) オリエンテーション (2) 臨床心理面接の基本態度と基本技法 (3) 「訊くこと」と「聴くこと」演習1 (4) コミュニケーション 演習2 (5) アサーショントレーニング (6) アサーショントレーニング 演習1 (7) アサーショントレーニング 演習2 (8) SST (9) SST 演習1 (10) SST 演習2 (11) 臨床動作法 (12) 臨床動作法 演習1 (13) 臨床動作法 演習2 (14) ストレスマネジメント 演習1 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・テーマについて学習しておくこと ・日常的にコミュニケーションに関心を持っておくこと ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと
	事後学習	・使用教材の復習・体験の振り返りをすること
使用教材・参考文献	【教】授業中にプリントを配布します。 【参】成瀬悟策著 ブルーバックス 『姿勢のふしぎ』講談社 1998年 平木典子著 『アサーショントレーニング』 日本・精神技術研究所1993年 その他、適宜紹介する	
成績評価方法と基準	【基準】心理面接の技法や集団療法の技法について体験・実践できた者を合格とする。 【方法】受講態度：40%、試験60%	
備考	臨床動作法では、軽い運動ができる程度の動きやすい服装で参加すること	